

安全上のご注意

この取扱説明書は安全に関する重要な事項を記載しています。組立、据置、使用前に必ず、添付の取扱説明書とあわせてお読みください。また、取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。

⚠ 警告 (この欄には、守っていただかないと、けがや物損など重大な事故に結びつく可能性の項目をまとめています。)
●不安定な場所や、カーテン等の燃えやすいものの近くで使用しないでください。転倒、落下等による火災、けがの原因となります。
●組立は取扱説明書に従い、確実に行ってください。安定した場所に据置してください。転倒、落下等による火災、けがの原因となります。
●風呂場など、水や湿気の多い場所で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
●布や紙など、燃えやすいもので覆って使用しないでください。火災の原因となります。
●器具のすきまに金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込まないでください。火災、感電の原因となります。
●この器具を改造しないでください。火災、感電の原因となります。
●電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、火災、感電の原因となります。
●電源コードが損傷（芯線の露出、断線など）した場合、速やかに電源を切り、お買い上げ店か当社までご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
●お手入れの際には、水洗いはしないでください。火災、感電の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。異常がおさまった事を確認してお買い上げ店か当社までご連絡ください。
●この器具は屋内専用器具です。屋外では使用できません。火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 注意 (この欄には、守っていただかないと、状況によって事故などに結びつく可能性の項目をまとめています。)
●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
●点灯中や消灯直後のランプ及びその周辺をさわらないでください。やけどの原因となります。
●差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災、感電の原因となります。
●濡れた手で器具に触ったり、差し込みプラグを抜差ししないでください。感電の原因となります。
●ランプ交換、お手入れの際は、安全のため差し込みプラグを抜いてから行ってください。
●旅行などで長期間ご使用にならない場合は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

◆お手入れ

ⓧ 必ず電源を切ってから行ってください。

安全のために約6ヶ月ごとに清掃・点検を行い、接合部のゆるみ及び器具や電球に損傷がないかを確認してください。異常があった場合は使用をやめ、お買い上げ店か当社までご相談ください。

- 器具の汚れは柔らかい布か、中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞ってから軽く拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけないでください。変質、故障の原因になります。
- 器具を丸ごと水洗いしないでください。感電、焼損、故障、サビの原因になります。

◆廃棄

廃棄される場合は清掃回収者への安全面に充分配慮して処理していただきますようお願いいたします。

輸入元：トヨスター株式会社

〒362-0001 埼玉県上尾市大字上264-1
TEL:048-770-3531 FAX:048-770-2631

販売元：株式会社インターフォルム

〒650-0041 神戸市中央区新港町5番1号
TEL:078-392-8423 FAX:078-392-8427

取扱説明書 照明用配線レール器具 LP-4003

保管用

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この製品を末永くご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、すぐに取り出せる所に保管してください。

⚠ 注意

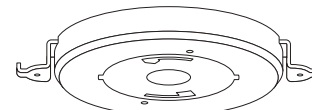
- 本体重量:1.5kg
- 屋内照明用配線レール器具です。(屋外での使用はできません。)
- 簡易型天井取付パーツ(プラグ、シーリングプレート)と補強ネジを併用して取り付けるタイプです。
- 電気容量は5A(100V電源で500W)までです。
- 耐荷重は3.5Kgまでです。(本体を入れて5Kgまで)
- 埋め込みローゼットにM3.5のネジ(ローゼット用補強ネジ)を使用した場合、取付可能な器具重量は8.5kgまでです。(総重量は、本体を入れて10kg以下となるようにして下さい。)

※レール中央部から36cm以上離れた部分には、重い器具3.5~2.0Kgの取付けは避けてください。
※片寄った取付けはおやめください。落下、故障、ケガの原因となります。

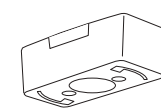
天井の配線器具を確認してください。

図のような器具には取付け可能です。

- ⚠ 配線器具がひび割れたり、破損している場合は危険です。落下の恐れがあるので、必ず配線器具を取り替えてください。
- ⚠ 配線器具が付いていない場合は、配線器具を取り付けてください。
- ⚠ 配線器具の取り付け・取り替えは専門の工事が必要です。



天井埋込ローゼット



角形引掛シーリング

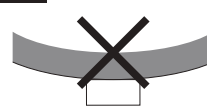


丸形引掛シーリング

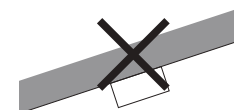
下記の様な天井、場所には取付けできません。



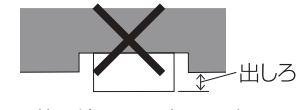
器具を取り付ける天井の強度を確認し、重量に耐えられる場所に確実に取り付けてください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取り付けてください。器具落下によるケガの原因になります。



簡単たわむ天井



傾斜天井

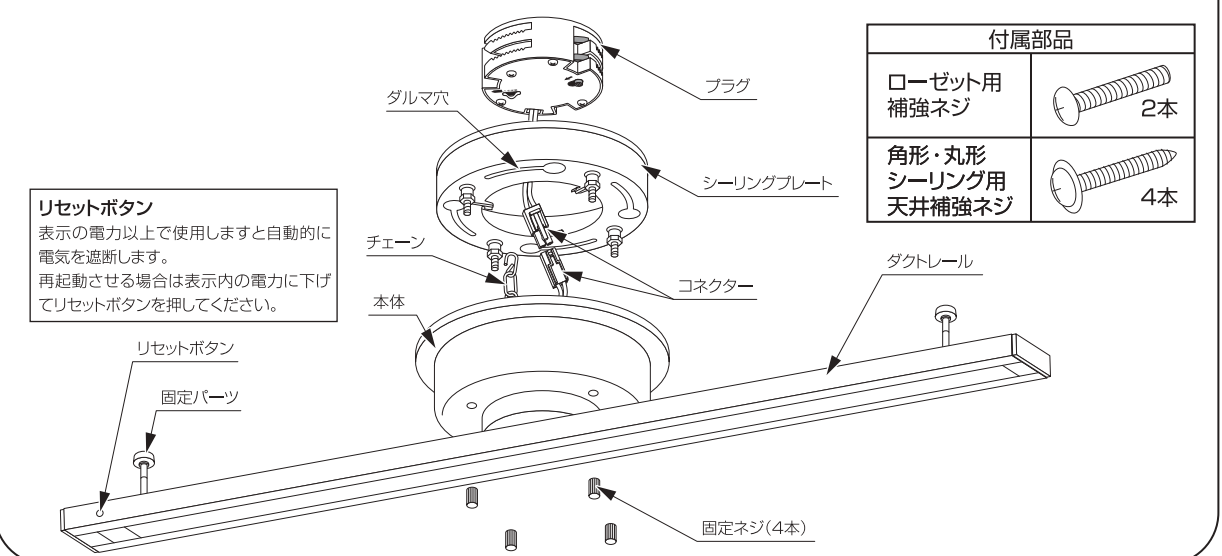


天井配線器具の出しろが
10mm以下の天井



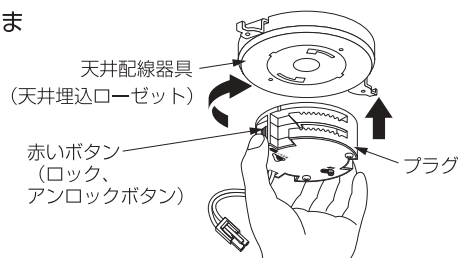
壁面

各部品の名前と取り付け方



1 プラグの取付け

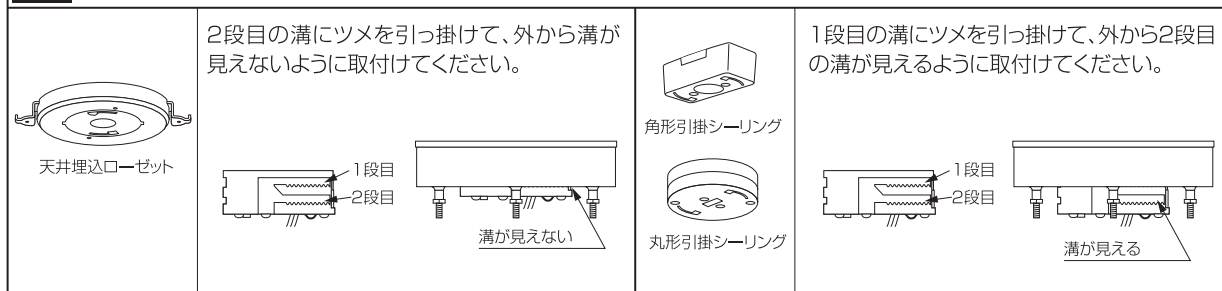
天井配線器具にツメを差し込み、赤いボタンを押しながら止まるまで右に回してください。



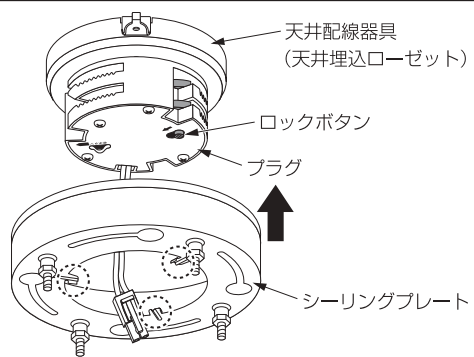
警告 接続が不完全な場合、火災の原因になります。

2 シーリングプレートの取り付け

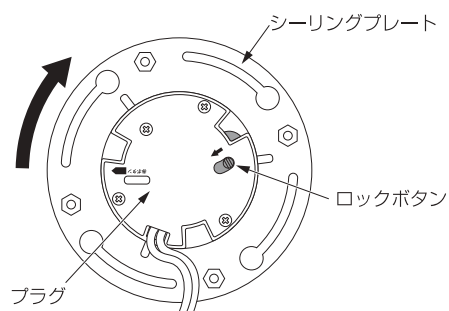
注意 天井配線器具によって取り付け完了時のシーリングプレートの位置が違います。



①シーリングプレートの中央のツメ3ヶ所をプラグの3ヶ所の凹部に挿入します。



②挿入した状態で、シーリングプレートを右にスライドさせ、カチッと音がするまでプラグの溝にツメをはめ込みます。

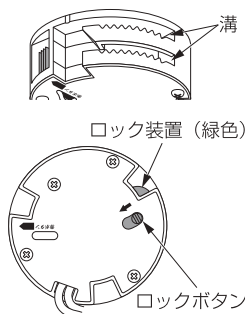


■シーリングプレートを右にスライドさせた後、ロックボタンが図のように、外側位置に戻っているか確認して下さい。

警告 シーリングプレート取付け完了後の確認事項

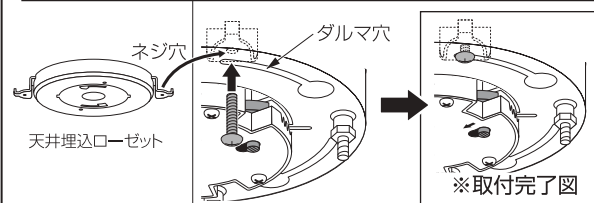
以下のことに注意して取付けを行ってください。取付けが不完全な場合、火災、落下の原因となります。

- シーリングプレートのツメ3カ所が同じ高さの位置の溝に入っているか確認してください。
- 横方向へスライドさせたシーリングプレートのツメが緑のロック装置を越えているか確認して下さい。
- シーリングプレートを右にスライドさせた後、ロックボタンが図のように、外側位置に戻っているか確認して下さい。

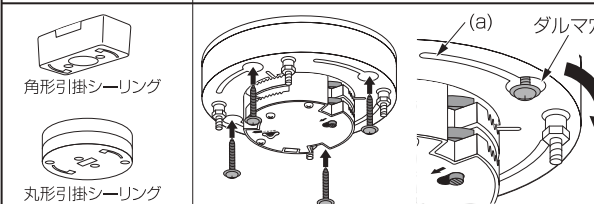


安全のために

本製品は5kg(本体含む)までのつり下げ重量に耐えますが、より安全のため、シーリングカバーの吊り下げ強度補強を、同梱のネジで図のように作業を行ってください。



- ①シーリングプレートのダルマ穴と、その奥の天井埋込ローゼットのネジ穴に通るように、ローゼット用補強ネジ(2本)を差し込み、ドライバーでしっかりと締めてください。
- ②取付完了図のようにになっているか、確認してください。



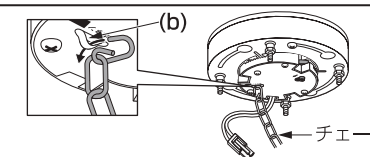
- ①取付けたシーリングプレートを止まる所まで左にスライドさせます。
- ②シーリングプレートのダルマ穴の丸い部分に角形・丸形シーリング用天井補強ネジ(4本)を頭が出るように締めます。
- ③シーリングプレートを右に回し、補強ネジが(a)の位置にくるようにして、補強ネジをしっかり締めてください。

注意 補強ネジを必要以上に締めると、シーリングプレートが変形する恐れがあります。

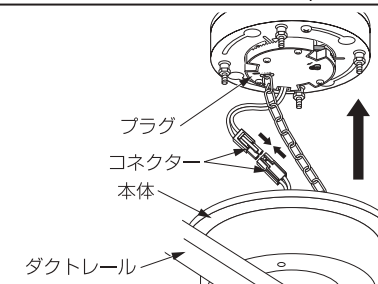
3 結線をする

注意 落下防止のためにチェーンを装着してください。

- 本体に装着してあるチェーンを図のように取り付けて下さい。
- チェーンの先をプラグのチェーン取付金具(b)の穴に通すようにして下さい。



プラグから出ているコネクターと本体のコネクターを接続します。

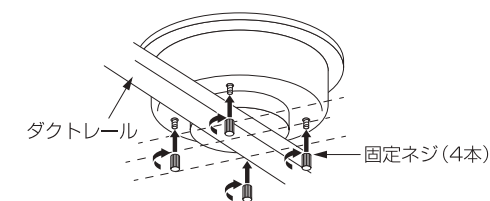


4 本体の取付け

- ①本体を持ち上げ、シーリングカバーのネジ穴にネジ山を通します。
- ②固定ネジ(4本)をしっかり締めてください。

注意 取付けが不完全な場合、落下の原因になります。

※ダクトレールの向きは90度ずらして取付けできます。

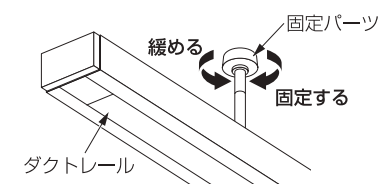


5 固定パーツで水平に調節する

ダクトレールを安定させる為に、固定パーツを回転させて天井面に当たるまで調節してください。

注意 固定パーツを締め過ぎるとダクトレールが変形する恐れがあります。破損、落下の原因となりますのでご注意ください。

警告 ダクトレールのミゾに指を入れたり、金属類(針金・スプーンなど)を差し込まないでください。感電、故障の原因になります。



■セットができれば

別売りの照明器具を取付けてください。壁スイッチを入れ、点灯を確かめてください。
注意 取付けが不完全な場合、落下の原因になります。